

甚小だより

明日咲くつぼみ



あま市立甚目寺小学校

平成 28 年度 第 3 号

平成 28 年 5 月 20 日

修学旅行

5 月 9 日・10 日の 2 日間、6 年生が京都・奈良方面に修学旅行に出かけ、多くの歴史遺産を直接見学し、歴史や文化への関心を深めるとともに、仲間とのふれあいを通して、多くの思い出を作ることができました。2 日間、天候には恵まれませんでした、雨によって新緑の木々の色が一層鮮やかになり、長い歴史のある建物と新緑の組合せの美しさを見ることができました。京都市内では班ごとに計画した見学コースを学生ガイドさんの案内にしたがって巡り、お土産を買うことも計画に入っていますが、時間を守って行動することができました。6 年生の時間への意識の高さを 2 日間を通して感じました。雨はまた、いろいろな体験をさせてくれました。多くの観光客が傘を差して行き来をします、うまくすれ違う必要があります。そこには、ちょっと傘をなめにするなどの心づかいが求められますが、それを実際に体感することができました。また、傘を差すと視界が制限されてしまうことから、班の仲間の姿を確認する意識がいつも以上に働いていたようです。一方、折りたたみ傘の扱いには、ずいぶん苦戦をする姿が見られました。



姿勢について（校医さんの話から）

健康診断が行われています。先日の内科検診の際に校医さんとお話をする機会があり、「まっすぐ座れない子が最近増えていますよ」ということを聞きました。これは本校に限ったことではなく、最近の傾向としての話です。自分では「まっすぐ」座っているつもりでも、周囲の人から見ると、前かがみになっていたりねじれていたりしているようです。「日頃からの生活習慣の影響が大きいと思います」と校医の先生も言ってみえました。子どもたちの姿勢づくりに注意を払っていく必要性に改めて気づかされました。そして、このことを朝礼時に子どもたちに話をし、自分の姿勢について先生や友だちから点検してもらうことも必要ということ伝えました。

以前読んだ雑誌の中に姿勢づくりについて書かれた記事がありました。

「PPG」

「足はぺったん（P）床の上、背中ピン（P）、お腹と背中にグー（G）ひとつ」という書道の作法を取り入れた姿勢づくりの合言葉

熊本地震義援金ありがとうございました

4 月 20 日の P T A 総会で提案された熊本地震の義援金活動には、児童会も加わり、5 月 12 日まで取り組みました。集まった義援金は総額 67,041 円でした。義援金は「甚目寺小学校 P T A ・児童会・職員」として中日新聞社会事業団に寄託し、現地の復興支援に使われることになります。大変多くのご協力に感謝いたします。

